学校だより



コードです。スマホをとか くだきゅ

第188号(R7. 1. 30)

練馬区立光が丘夏の雲小学校 ウヒぬゼをキボィごム淵 校長 宮 林 伸 之

特別号

令和6年度

令和6年度 光が丘夏の雲小学校の教育についてのアンケートの結果から ∼光が丘夏の雲小学校の教育活動をよりよくするための考えや意見を踏まえて~ 皆様のご協力に感謝いたします。

日頃より本校の教育活動にご協力とご協力を賜り、感謝申し上げます。「令和6年度 光が丘夏の雲小学校の教育につ いてのアンケート」(学校関係者評価)の結果をまとめましたのでご報告いたします。

今年度の回収率は 72.4%でした。数多くの保護者の皆様から貴重なご意見をいただきました。今年度は、回答期限を 延長してのアンケート回収といたしました。少しでも多くの回答を参考にし、次年度以降の教育活動に生かしてまいりたい と考えております。ご回答いただきました皆様、本当にありがとうございました。また、評議員の皆様から、より広い視点で のご意見もいただきました。これらを次年度の学校教育の改善につなげてまいりたいと存じます。

令和6年度 光が丘夏の雲小学校の教育に関するアンケート

- ・sigfy を活用し、全児童数分でのアンケートを依頼
- 満足度を4~1で評価(Oは分からない)
 - 4とてもあてはまる 3だいたいあてはまる 2あまりあてはまらない 1あてはまらない
- ・意見記入欄あり

配布数 500 回収数 360件 回収率 72.4% (昨年度 62.4%) 【回収状況】

各設問について~結果と考察

数値(%)は自動計算での四捨五入のため、合計が100にならないこともあります。ご了承ください。

(保護者・教職員) 学校は、教職員が協力して教育活動にあたってい
(保護者・教職員) 学校は、教職員が協力して教育活動にあたっている。
/旧本〉ゆ1 /単枝ける。で)、7

|(児童) 楽しく学校に通っている。

	4	3	2	1	0
保護者	66.3	29.7	1.3	0.0	2.7
児童	53.5	36.3	7.5	2.6	
教職員	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

教職員は一致団結し、全ての児童にとって「笑顔か がやく学校」の実現のため協力し合い教育にあたってい ます。全ての児童が「楽しく学校に通う」ことができる よう児童一人一人に寄り添い、全職員及び関連機関とも 連携しながら教育の充実を目指します。

(保護者・教職員) 学校は、分かる授業、身に付く授業、表現する授業 に努めている。

(児童) 学習内容が分かっている。

	4	3	2	1	0
保護者	50.5	42.2	2.7	0.5	4.0
児童	47.4	45.4	5.7	1.5	
教職員	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

児童の「学習内容が分かる」という肯定的な意見は 92.8%と高い結果となりました。学習に不安を感じてい る児童に対して、きちんと見取り少人数や個別に指導を するなど改善策を講じ、学力の基礎・基本の定着と学ぶ 楽しさを実感できるよう努めてまいります。

(保護者考察)4・3 合わせて 96.0%です。

昨年度同様に肯定的な意見を多くいただきまし た。学校経営方針の「笑顔かがやく夏雲の子」「み んなで育てる夏雲の子」「家庭・地域との『共育』 を推進し、家庭・地域から信頼される学校」の実 現に向け、全教職員が一丸となって児童と向き合 ってまいりました。本校では、毎月児童に「学校 生活アンケート」を行い、児童の悩みや課題に寄 り添い、早期対応を心がけています。ご家庭とも 共有し「笑顔かがやく学校」を共に築いていきた いと存じます。

(保護者考察)4・3 合わせて 92.7%です。

昨年度同様に肯定的な意見が9割を超え、多く の方にご賛同いただきました。

教員は、児童にとって分かりやすい授業を心が けて準備し、思考力・判断力・表現力などの学力 が身に付くようにしています。多くの授業では、 input (知識・習得) と output (活用・表現) を 繰り返し思考力を育む授業を行っています。また 自ら課題を見出し、探究していく力も重要な学力 と捉え各教科等で育てております。

時代の変化に伴い、求められる教師の高い指導 力に応えられるよう日々研修に励んでおります。

(保護者・教職員) 学校は、学力定着を図るための取組(家庭学習の取組、算数少人数指導、ノート指導、読書活動など)を行い、学習意欲や学力の向上に努めている。

【(児童) 自分から進んで学習することができる。

() = () () () () () () () () ()					
	4	3	2	1	0
保護者	54.5	38.0	3.7	1.1	2.7
児童	36.1	46.3	14.8	2.9	
教職員	76.9	23.1	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

児童の肯定的な意見が、昨年度は79.0%、今年度は82.4%と3.4%も上がっています。自分から進んで学習に向かったり、読書の楽しさを感じたりしている児童が増えていて喜ばしいです。今年度から毎朝読書タイムを設けました。読書活動が定着しています。

(保護者・教職員) 学校は、あいさつや学校のきまりを守ることなど、集団生活を送る上で基本的生活習慣が身に付くように指導している。

(児童)①- 昨年度より、あいさつができるようになった。

②- 昨年度より、学校のきまりを守ることができるようになった。

© 11 1 2007 1 1 12 2007 2 1 2 2 2007 1 2 3 2 3 1 2 3 1 2 2 3 1 2 3 1 2						
	4	3	2	1	0	
保護者	61.8	33.4	2.4	0.0	2.4	
児童 ①	43.4	46.3	8.1	2.2		
児童 ②	44.7	43.2	10.1	2.0		
教職員	69.2	30.8	0.0	0.0	0.0	

(児童・教職員考察)

本校の児童は校内でも、校外学習でも大変挨拶が良いと、お褒めいただくことが多く、本校の伝統となってきています。「きまりを守ること」については、集団生活には大切であることを継続して指導していきます。

(保護者・教職員) 学校は、夏雲スマイルの活動など、児童の豊かな関係づくりに努めている。

(児童) 夏雲スマイル活動で、いろいろな学年の子となかよくなれた。

	4	3	2	1	0
保護者	68.4	27.0	2.4	0.3	1.9
児童	42.3	36.1	15.6	5.9	
教職員	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

児童の約8割が肯定的な意見の一方、約2割が充実感を得られていないことが分かりました。異学年交流には、思いやりや協調性などの育成と、下級生が高学年を見習い手本とする貴重な学び合いの場と考えます。児童の満足感が高まる支援を模索します。

(保護者・教職員) 学校は、子供についての連絡、相談に適切に対応している

(児童)- 学校で困ったことがあったとき、先生や相談室の先生に相談することができる。

	4	3	2	1	0	
保護者	52.7	37.4	4.3	0.5	5.1	
児童	40.6	29.5	16.0	13.9		
教職員	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0	

(児童・教職員考察)

児童の肯定的な意見が昨年より 1.0%低下しました。教師と 児童の信頼関係の構築に努めます。また、相談室の職員やSC、 生活支援員などにも相談できる良好な関係作りに努めます。

(保護者考察)4・3 合わせて 92.5%です。

昨年度より 0.9%上昇しました。児童の学力の 定着のためには、学校の授業以外での取組も重要 です。今年度実施した 6 年生の全国学力学習状況 調査では、「学校の授業時間以外に普段 1 日当たり の勉強時間について(学習塾・家庭教師・インタ ーネットを活用した学びも含む)」という問いに対 し、2 時間以上が 51%、30 分以上が 35%、30 分 より少ないが 14%、全くしないが 0%でした。 今年度は毎日の朝読書に力を注ぐとともに、「よむ よむ」のボランティアの皆様による「あさよむ」 「なかよむ」も大変充実しました。次年度も、継 続してまいりたいと考えております。

(保護者考察)4・3合わせて95.2%です。

昨年度同様に肯定的な意見を多くいただきした。挨拶については、校長自らが毎朝校門に立ち、児童・保護者・地域の皆様にご挨拶をし、声をかけていることに対し、好意的なご意見をたくさんいただいています。また、学校では代表委員会の企画で「あいさつ運動」や「あいさつ川柳」なども行っています。「挨拶やきまりを守ること」は、学校と保護者の皆様と地域の皆様と共に育んでいく部分であります。今後とも、同じ視点で子供たちを育んでいきたいと存じます。

(保護者考察)4・3合わせて95.4%です。

昨年度同様に 高い評価をいただきました。本校では、6年生が中心となり、1年生から6年生の全学年で編成するグループで「夏雲スマイル」という遊びを中心とした活動を実施しています。これは、児童の自主性を重視し、最高学年がその背中を見せることで、下級生が自然とその立ち位置を目指せるように、教職員が支援に回ります。年間には1時間で行う「スペシャルスマイル」も行っています。児童同士の学び合いと自主性が育つよう、今後も活動の支援をしっかり行ってまいります。

(保護者考察)4・3 合わせて 90.1%です。

肯定的な数値が昨年度の89.6%よりもさらに改善されています。今年度は、SCの人事の交代、生活支援員の増員など力を入れた取り組みをしてきたところです。今後も、学校は全ての保護者に寄り添い、信頼されるよう努めてまいります。特に、お困りなことやご相談がある方が学級担任や相談室の職員、管理職にお話しいただけるよう、また、信頼関係を築いていけるようさらに努力してまいります。

(保護者・教職員) 学校は、子供の体力向上のための取組をし、外で遊んだり、進んで運動したりする子供の育成に努めている。

(児童) 体育の時間や休み時間に進んで体を動かしている。

	4	3	2	1	0
保護者	50.8	39.6	5.1	0.5	4.0
児童	52.9	31.7	11.7	3.7	
教職員	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

児童の85%は積極的に体を動かしています。中には、運動や外遊びが苦手であるという児童も見られました。心身の健康と体力の向上は育ち盛りの児童期にはとても大切です。体を動かす楽しさを実感できるよう継続して指導していくことと、工夫も凝らしてまいります。

(保護者・教職員) 学校は、緊急時に備えて安全指導(避難訓練、毎月 の安全指導、防災教育)、校舎内外の安全管理に努めている。

(児童) 避難訓練に真剣に参加している。

	4	3	2	1	0	
保護者	70.1	27.5	1.1	0.0	1.3	
児童	60.4	33.3	4.8	1.5		
教職員	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	

(児童・教職員考察)

児童の93.7%が肯定的な意見で、安全への意識が高いことが分かります。しかし、避難訓練は命を守るとても大切な授業です。100%を目指し、安全意識・防災意識が向上するよう継続して指導してまいります。

(保護者・教職員) 学校は、校舎内の清掃、整理整頓に努めている。

(児童) そうじの時間は、そうじをしっかりしている。

	4	3	2	1	0
保護者	55.3	37.4	4.0	0.3	2.9
児童	47.4	41.6	9.5	1.5	\setminus
教職員	46.2	53.8	0.0	0.0	0.0

(児童・教職員考察)

児童の肯定的な意見が昨年度は90.8%、今年度は89.0%と低下しています。みんなが気持ちよく生活するために、清掃活動や整理整頓が大切であることを継続して指導し、100%を目指します。

(保護者・教職員) 学校は、学校だより、学年だより、ホームページ、保健だより、給食だよりなどで、学校の活動や取組を伝えている。

	4	3	2	1	0
保護者	73.8	24.9	0.5	0.3	0.5
教職員	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0

(教職員考察)

児童が楽しく学校生活を過ごす様子をお伝えしたいという思いから、毎日ホームページを更新しております。閲覧件数も平均300回ほどあり、多くの方に関心をもっていただき感謝いたします。今後も情報提供の工夫をし、開かれた学校を実現してまいります。

(保護者考察)4・3 合わせて 90.4%です。

肯定的な意見が昨年度よりさらに 3.4%向上しています。本校では、休み時間の外遊びを推奨しており、年間計画に「短縄跳び」「大縄跳び」「持久走」旬間を設定し、全校で取り組んでいます。体力の向上として体を動かす楽しさや協力・励まし合いなどの学級経営や思いやりの育成にも生かされています。また、体育の授業を通して、児童がめあてをもって運動に親しみ、思考力・表現力も育むように授業を構成しています。生涯を通して、適度な運動を継続し、健康な生活営む基礎の育成になるよう努めてまいります。

(保護者考察)4・3合わせて97.6%です。

昨年度に引き続き、かなり多くの肯定的な意見をいただきました。本校の安全指導に対して、皆様からのご理解を得られていると受け止めます。 児童が安全に学校生活を送れるよう、日々安全点検・安全指導を行っています。児童の危険な行動にも目を配り、未然防止に努めています。毎月の避難訓練では、様々な状況を想定し命を守る授業を実施しています。また、夏雲小避難拠点連絡会も毎月行われ、学校・地域の安全のために話し合いや備品の点検、運営の訓練を実施しています。

(保護者考察)4・3合わせて92.7%です。

こちらも、各ご家庭から高い評価をいただき、励みに感じています。教職員・用務主事が環境整備、校舎内外の清掃・整理整頓を行っています。 そのほか施設利用の外部団体も利用後の清掃・整備をしてくださっていますし、年に一度校庭の雨水桝に溜まった砂や泥を清掃する活動をしてくださっています。

毎月実施している敷地内全体の安全点検を教員が分担をしており、管理職が把握した後、用務主事ができるものは早期に対応し、必要に応じ業者による改修を速やか行うようにしています。

(保護者考察)4・3合わせて98.7%です。

この項目も、昨年度に続き高い支持が得られました。学校ホームページの更新は毎日行い、児童の学校生活の様子が皆様にご覧いただけるようにしております。子供たちが真剣に学ぶ姿、子供たちが楽しく遊ぶ姿をその日のうちにお届けしていることに高い評価をいただき、励みになります。

学校便り等のペーパレス化には、お慣れいただけていますでしょうか。学年便りについては、児童に説明をしながら配布したいという意図から紙ベースでお配りしています。今後もホームページや sigfy を有効に活用してまいります。

(保護者・教職員) 学校は、学校公開、講演会(セーフティ教室、情報モラル講習会・道徳授業地区公開講座)などを通し、育てたい子供の姿を保護者、地域と共有し、連携して子供の教育にあたっている。

	4	3	2	1	0
保護者	59.9	32.4	3.5	0.0	4.3
教職員	61.5	38.5	0.0	0.0	0.0

(教職員考察)

地域の皆様と保護者の皆様のご理解とご協力のお陰で、充実した学校教育を行うことができました。この連携が、子供たちへの充実した育成の実現に繋がっています。本校は、皆様のご理解・ご協力に助けられ本当に恵まれております。創立15年と若い学校ですが、皆様とより良い光が丘夏の雲小学校を築いてまいりたいと存じます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(保護者考察)4・3 合わせて 92.3%です。

こちらも多くの肯定的な回答をいただきました。しかし、昨年度と比較し5.1%ダウンしています。区の施策により学校公開が年8回から4回になったことが影響しているものと考えます。

保護者の皆様には、学校行事や校外学習の引率 支援などにご協力いただき、学校公開以外にお子 さんの様子をご覧いただきました。夏雲小の子供 たち全員を我が子のようにかかわってくださり感 謝いたします。

地域の皆様には、今年度は特に学習の場として 施設や商店の見学、インタビューにご協力いただ きました。今後も引き続き、地域と共にある学校 運営に努めてまいります。

より良くするための考え・意見に答えます

自由記述欄に、本校の教育活動に対する、たくさんの応援や激励の声、また疑問やご意見を多数いただきました。ありがとうございました。これらの声を受け止め、今後の教育活動に生かしてまいります。

なお、全てのご意見・ご質問にお答えすることはできませんが、校内ではその声を受け止め、しっかりと共有しております。ここでは、可能な範囲で、それらの声をご紹介してまいります。ご了承ください。

【肯定的なご意見】

- ・子供たちが学校生活を楽しんでいる。子供たちが楽しく勉強をしている。 夏雲スマイルなど、他学年との交流が多く、のびのびしている。
- 。先生が子供一人一人にきめ細かく対応している。先生方の温かい支援があり、安心して任せている。
- ・校長先生が毎朝校門で児童を温かく出迎えている。先生方が頑張っている。学校に感謝している。
- ・ホームページで、学校の様子や子供たちの学習の様子がタイムリーに知ることができありがたい。

【疑問・課題のご意見】

- ・学校公開が減り、直接授業の様子を見る機会が少なくなった。
- →確かに昨年度に比べ、学校公開の回数は減っております。練馬区教育委員会の施策により、区立小中学校の学校公開を年4回(第2土曜、振替休日を取らない)、時期や連携中学校の行事等を踏まえて設定しております。保護者様のニーズにお応えしたく、ホームページを毎日の更新、学習ボランティアの募集、保教の会イベントボランティア、よむよむボランティアなどご都合に合わせて校内にお入りいただきお子さんの様子をご覧いただけます。日常的な学級担任との連携も密にし、学校の様子が伝わるよう今後も努めます。
- ・感染症が流行り始めた際の欠席状況をホームページまたは sigfy などで教えてほしい。体調が悪く医療機関を受診した際に医者に学校の状況を聞かれることがある。状況に応じて、感染対策を家庭で行える。
- →sigfy の配信は緊急時、特別な連絡の手段としています。感染症の流行は大事な情報ですので、必要な情報は 速やかにお伝えするようにいたします。
- ・運動会や音楽会の形式が物足りない。2つの学年の発表しか見ることができず残念、他学年特に6年生の発表も見られるようにしてほしい。
- →本校では、自分のお子さんの学年の発表をご覧いただけるような仕組みを取っております。運動会後のアンケートには、「我が子が一生懸命頑張る姿をしっかり見ることができた。」「家族みんなが応援に行けて良かった。」というご意見を多数いただきました。今後は、入れ替えの時間の短縮、演目前後の学年も鑑賞できるようにできないか(ただし、該当学年のご家族が前方を優先的に鑑賞していただく)など検討しています。また、ある保護者の方からは、「子供たちのために

保護者として何でも力になりたい。」という心強いお言葉をいただきました。子供を思い、協力的なお気持ちに本当に感謝いたします。異常気象(温暖化)、近年の児童の体力、練習時間の確保など様々な視点で検討してまいります。

- ・宿題が多すぎる。もっと少なくしてほしい。/宿題が少なすぎる。もっとたくさん出してほしい。
- →家庭学習の習慣は大事です。他の習い事が忙しい、宿題の面倒を見切れない、言われたことしかやらないなど、個々の事情がおありのようです。各学年の実態、または個別に対応していきます。

☆ご協力、ありがとうございました。